

# 防コミの歩き方



## つつじ子による防災訓練

つつじが丘は、垂水区の北東部にある高台に位置し、明石海峡大橋や淡路島を見渡すことができる風光明媚な住宅地です。

防災意識に対する志が高い地域であり、一昨年に地域全体を対象にした「総合防災避難訓練」を実施しました。また、つつじが丘小学校の児童が街全体を見て歩き「街の良いところ」「気を付けなければならないところ」「新しく見つけたもの」を寄せ集め、何度も話し合いを繰り返し作成した「持って歩けば安心マップ」があります。

今年は5月28日に防災総合訓練を兼ねた、「つつじ子まつり」を実施し、地域住民が約200人集まりました。

「つつじ子まつり」は、毎年5月下旬から6月上旬の土曜日に開催され、上穂公園をスタート地点、つつじが丘小学校をゴール地点とした「ウォークラリー」をおこなった後に、防災訓練をおこないます。この防災訓練は、防災福祉コミュニティが主体となり訓練を進行し、「水消火器取り扱い訓練」「競技式簡易担架搬送」「競技式バケツリレー」を実施しました。子どもたちはそれぞれの訓練を楽しみながら防災について学



消防車展示

ぶことができました。また、ウォークラリー終了から訓練開始までの間、消防車の展示及び写真撮影をおこないました。

訓練の最後につつじが丘防災福祉コミュニティ委員長から、「いざというときは、過去の防災訓練や避難訓練を思い出し、災害が発生したときは落ち着いて行動するとともに、迅速に小学校に避難してください」と地域住民に強く伝え、訓練が終了しました。これからも防災意識を高く持ち続け、地域で協力、連携し災害に備えてほしいと思います。

(垂水消防署 塩屋出張所 野口昂輝)



競技式バケツリレー



競技式簡易担架搬送



水消火器取り扱い訓練